

未来創造への人づくり
市民協働による人づくり

目指す学校像

- ・互いの信頼と尊重の中で、安心して学べる学校
- ・「もの・こと・いのち」とかかわり合う中で、生きる力を育む学校
- ・地域、保護者と共に歩む開かれた学校

【校訓】 礼儀・責任・努力
【生徒訓】 本気・大切

学校教育目標

心身ともに健やかで、共に未来を創造する生徒

自立

自分らしく未来を拓くことができる生徒

目指す生徒像

共生

共感・尊重・協働する中で共に伸びる生徒

確かな学力

【R3年度の具体的な取組】

- 授業改善とキャリア教育の推進
 - ・学び合い「かかわる力」/授業で探究活動・発表交流の場設定
 - ・ガイダンス資料「学びのすすめ」作成、活用
 - ・目標と指導と評価の一体化研修
- 総合的な学習の時間の充実
 - ・生徒が主体的に学ぶ探究活動
 - ・学校内だけでなく、地域・他者とかかわり
 - ・自己の生き方につなげる学び
- 教育の情報化
 - ・タブレット活用の授業進化・充実
 - ・全職員ICTを活用した授業実践
 - ・継続的なICT研修実施「まなび-20」

【自己評価】

【学ぶ意義】学習して身に付けた知識は、いざれ仕事や生活の中で役立つと思う。1年生(85%)2年生(85%)3年生(91%)

【かかわり合い】周りの人とかかわりあいながら学びを深めることができた1年生(96%)2年生(90%)3年生(99%)

【学ぶ意欲】学習していて、おもしろい、楽しいと思うことがある。1年生(88%)2年生(72%)3年生(92%)

・学習していてわかったりできたりすることが増えるのはうれしい。1年生(94%)2年生(95%)3年生(96%)

豊かな感性

【R3年度の具体的な取組】

- 「安全」「安心」の学校づくり。不適応を起こしている生徒等への支援体制の強化
- 不登校対策チーム
 - ・不適応を起こさない、不適応を起こしてもつながりを大切にできる環境・体制づくり
- 発達支援チーム <重点>
 - ・発達支援の全体像を掴み、個に応じた指導の充実
- 外国人支援チーム <重点>
 - ・取り出しによる支援の充実
 - ・外国につながる生徒や保護者が安心できる環境・体制づくり

【自己評価】

「関わり合い」関わり合いを通して自分を成長させることができた。(94%)

「安全」学校は安全に生活できる場所である。(96%)

「安心」クラスは楽しく、安心できる場所である。(92%)

生徒アンケートより

たくましい心身

【R3年度の具体的な取組】

- 学校保健週間
 - ・中学校区で統一のワークシートを活用/保健便りで実態を発信
- 生活習慣
 - ・生活リズムチェックカードを定期的に実施/新しい生活様式の提示、感染予防の徹底/健康観察記録用紙に「朝食」の項目追加、生活習慣の意識化/
- 健康相談活動・スクールカウンセラー事業
 - ・スクールカウンセラーとの連携/学級担任と連携、健康相談の実施

【自己評価】

・給食後の「歯みがき率アップキャンペーン」は、全学級で90%以上達成。歯みがきをする意識が向上した。う歯治療率は89%(昨年85%)と高治療率を達成できた。

・ネット・スマホ利用時間調べでは、4時間以上の長時間利用者が1割近くいることが分かった。

生活点検の結果より

学校関係者評価 本年度の取組、生徒や保護者によるアンケート結果及び職員の評価を踏まえ、来年度の課題について確認した。来年度も、本年度の取組を継続・進化させ、たくましい心身の向上から、学力・感性が向上し、豊になる取組を期待している。

今後の改善方策 ・来年度も、確かな学力/たくましい心身向上/豊かな感性育成の3つの柱に沿って、本年度の取組を継続・進化させていく。